

炉筒煙管ボイラに潜熱回収型が登場!!

潜熱回収炉筒煙管ボイラ FG-2000

ボイラ効率 **102%**

(低位発熱量基準、都市ガス13A)

ターンダウン比 **1:10**

低NOx **35ppm**

(O₂=0%換算、実測値)

蒸気乾き度 **99.7%**

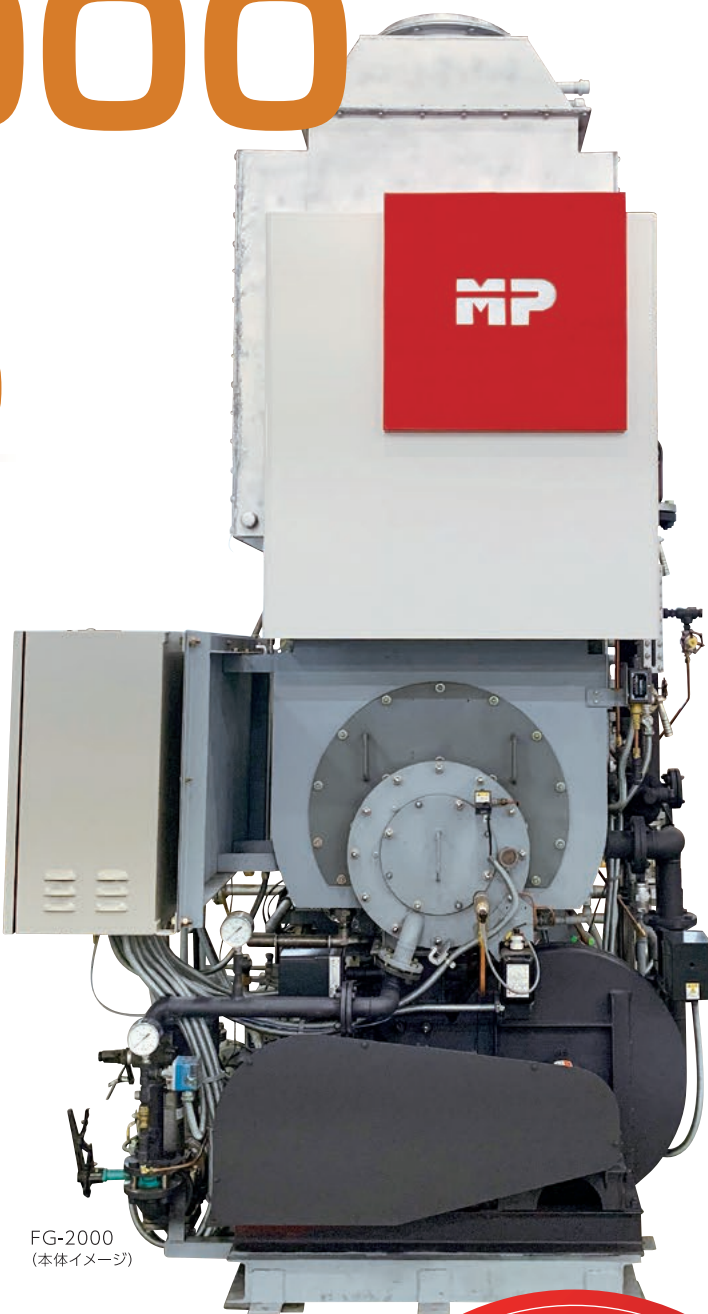
(実測値)

技能講習修了者で
取扱い可能

コスト削減に大きく貢献

30年間使用した場合
年間約**300万円**のコストメリット!

当社の買流ボイラと比較:耐用年数、本体価格、工事、燃料、メンテナンス、水処理(薬品)など

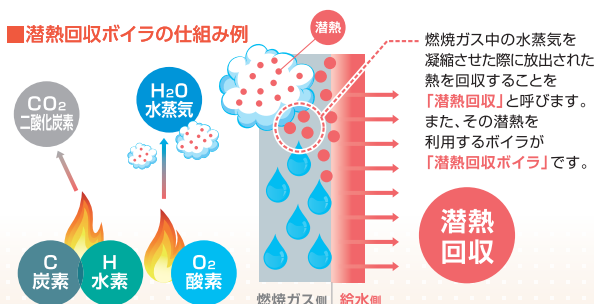


FG-2000
(本体イメージ)

? 潜熱回収ってなに?

潜熱とは、燃焼過程において、燃料に含まれる水素と酸素の反応で生成する燃焼ガス中の水蒸気(H₂O)が凝縮する際に放出する熱のことです。潜熱回収とは、燃焼ガスをボイラ内で熱交換し、燃焼ガスの温度がH₂Oの凝縮点まで下がることにより放出した潜熱を回収することで、低位発熱量基準で100%以上の効率を実現します。

■潜熱回収ボイラの仕組み例



燃焼ガス中の水蒸気を凝縮させた際に放出された熱を回収することを「潜熱回収」と呼びます。また、その潜熱を利用するボイラが「潜熱回収ボイラ」です。

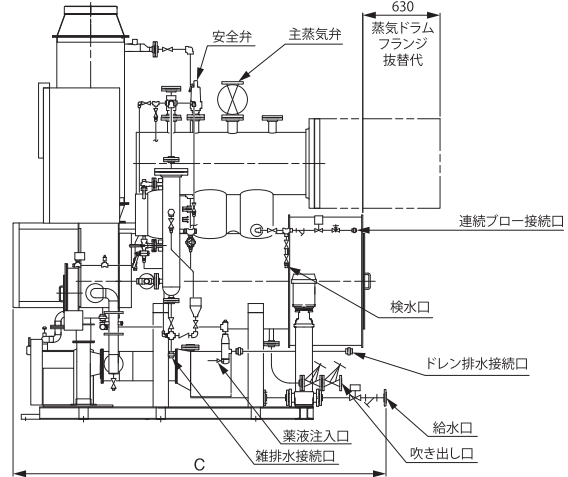
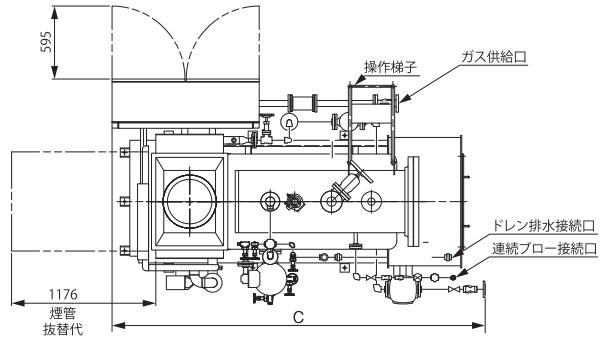
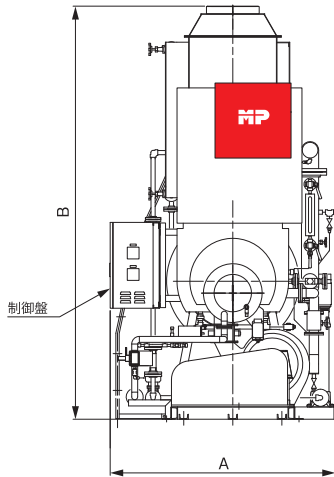
NEW

さらなる蒸気乾き度、
長寿命、高効率を
実現!!

寸法表

単位:mm

位置	FG-2000
A	1835
B	3368
C	3041

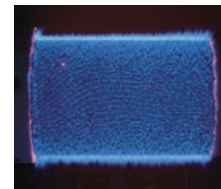
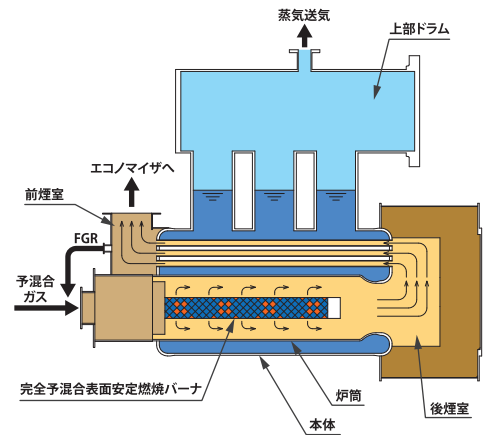


性能表

使用燃料種別		ガス	ガス(高蒸気圧仕様)
型	式	FG-2000	FG-2000
換算蒸発量	kg/h	2000	2000
熱出力	kW	1250	1250
伝熱面積	m ²	7.5	7.5
ボイラー種別	-	ボイラー(小規模ボイラー)	ボイラー(小規模ボイラー)
取扱者資格	-	ボイラー取扱技能講習修了者以上	ボイラー取扱技能講習修了者以上
最高使用圧力	MPa	0.98	1.56
常用使用圧力	MPa	0.49以上	0.78以上
常用時保有水量	ℓ	400	400
満水時保有水量	ℓ	600	600
製品乾燥重量	kg	5150	5650
効率	ボイラー効率 %	102	102
消費量	都市ガス13A(H ₂ =40.6MJ/m ³) m ³ /h	109.0	109.0
燃料供給圧力	kPa	都市ガス 中圧B (98.1~294)	都市ガス 中圧B (98.1~294)
燃焼制御方式	-	比例燃焼	比例燃焼
バーナタイプ	-	完全予混合表面安定燃焼バーナ	完全予混合表面安定燃焼バーナ
接続口径	燃料入口 A	40	40
	蒸気出口 A	80	65
	安全弁吹出口 A	50	32
	給水入口 A	32	32
電源容量	使用電源 (50/60Hz)	AC 200V 3相	AC 200V 3相
	設備電力 kW	18.2	19.0

注記(1) ボイラー効率は下記条件によります。
 使用圧力:0.49MPa、給気温度35℃、給水温度:15℃、ボイラー効率の誤差:±1%、燃料消費量の誤差:±3.5%。
 (2) 給水温度は、55℃以上でご使用ください。

断面構造図



完全予混合
表面安定燃焼バーナ

licensed by
ALZETA
CORPORATION



姫路出張所、タイヒラカワを除く

本カタログ仕様は予告なく変更する場合がございます。
 また、掲載の写真等は製品イメージにつき、実際の製品とは異なる場合がございます。予めご了承ください。



「ボイラの省エネ」でFun to Shareに参加しています。



MP 株式会社ヒラカワ

本社:〒531-0077 大阪市北区大淀北1丁目9番5号
 TEL:06-6458-8687 FAX:06-6458-8691
<https://www.hirakawag.co.jp>

キ-92208-b-2108B@P